

三村邦雄氏（三村松社長） 広島市立大学で講義



昨年に引き続いての講義 テーマは「広島の産業と技術」

三村松（広島）の三村邦雄社長は、十一月十七日、広島市立大学で「広島の産業と技術」のテーマで講義を行った。この講義は昨年十二月に引き続き行われたもので、百九十五名の学生が出席した。講義は全学部共通である総合科目であり、地域における産業振興に対する大学・行政の役割について理解を深めることを目的とするもの。

今回は、仏教の始まり、日本への仏教伝来から、映像を交えての仏壇製造工程、お仏壇各部の造型などについての講義が行われ、実物の仏具も展示され、学生からはたくさん質問が寄せられた。



全学部共通の総合科目でもあり
教室では195名の学生が
講義を受けた



実際の仏具を学生に説明する
三村邦雄社長